

## 鳥取砂のルネッサンス

活動を通して目指すのは  
「砂で感動体験を提供」、「自然体験型観光コンテンツの創出」  
砂という自然 × アクティビティ × 異文化体験 × 創造的あそび教育  
という鳥取ならではの観光資源化

### VISION

#### ビジョン(実現したいこと)

「砂」が市民の生活や心を豊かにし、「砂」が市民の誇りとなり、  
ふるさとを自慢できる鳥取市民が増加すること

### MISSION

#### ミッション(社会における使命)活動目的

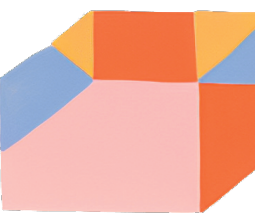
こどもの未来を思う大人に  
肯定的な観念を持って挑戦・成長できる機会を提供する事で、  
どんなことにもチャレンジできる子供の成長に寄与する



# 2024 報告書

## 鳥取砂のルネッサンス

<https://www.suna-r.com/>





鳥取  
砂のルネッサンス  
実行委員会メンバー

# 砂のルネッサンス2024年の活動を終えて



砂のルネッサンス  
実行委員会委員長  
遠藤 理恵



委員長 遠藤 理恵  
【MOTHER'S WEDDING.】



副委員長 花井 健太  
【花輪窯】



副委員長 諸吉 稔  
【株式会社TSP】



副委員長 山根 光彦  
【(有)アドセンターバル】



事務局長 尾前 康寛  
【(株)日本海プラザ】

## 感動体験こそが「まち」や「人」を「文化」を創る

砂のルネッサンス2024年の活動を終え、改めてこの1年を振り返ると、様々な想いが巡ります。私たちの活動は、砂像文化の振興と砂の魅力を発信することを目指していますが、その根底にあるのは「市民が主役となるまちづくり」です。当初は、砂像を観光資源として活用し経済効果を高めることに重点を置いていました。しかし活動を進める中で、本当に大切なのは「市民と感動を共有すること」であることを痛感しました。そこで市民の皆さんに共感していただき、共にこのまちを盛り上げていくために、子どもや親子を対象とした「すなばようちえん」や「あそびのすなば」といった体験型イベントを実施してきました。

これらのイベントを通じて、当初は私たちが提供する側でしたが、今年は子どもたちのお父さんお母さんそして園の先生方が「プレイリーダー」として活躍してくださるなど、市民の主体性が育ち、私たちの活動が大きく前進した年となりました。砂のルネッサンスの活動を通して、私たちは「感動体験こそが『まち』や『人』を『文化』を創る」と確信しています。

砂像作りや砂場での遊びを通して、子どもたちは創造性や協調性を育むだけでなく、そこにいる「大人」が子どもたちの成長を考え一生懸命になる姿や童心に帰り一番に楽しんでいる姿が、子どもたちに「希望」や「夢」を与え「生きる力」を育むのではないのでしょうか。また、地域住民同士の交流も生まれ、まちへの愛着や誇りが深まります。このような感動体験の積み重ねが、やがて「文化」として根付き、持続可能なまちづくりへと繋がっていくと信じています。

これからも、砂のルネッサンス実行委員会は、市民の皆さんと共に、砂の魅力を最大限に活かしたまちづくりを進めていきます。最後になりましたが、砂のルネッサンス2024年の活動にご理解ご協力いただきました皆様に、心より感謝申し上げます。これからも皆様と共に、感動体験を共有し、豊かな文化を育んでいきたいと思ひます。引き続き、砂のルネッサンスの活動にご期待ください。ありがとうございました。



中井 みずほ  
【Tottori Mama's】



西山 雄一郎  
【(有)西山家具】



野口 颯志也  
【Glue Chips】



岸本 雄司  
【(一社)すなばスポーツ】



野村 亮介  
【(株)ノーマングラフィック】



福島 葉子  
【hair/nico】



すなださん

オブザーバー  
鳥取市役所観光・ジオパーク推進課  
松尾真司/下澤武志【砂の美術館】  
後援鳥取市



監事 田淵 裕章  
【(株)田淵金物】



石上 直樹  
【(株)プロシード】



大森 慎吾  
【(株)プロシード】



尾坂 晃  
【株式会社Re:MEMBER など】



坂本 祐希  
【大学生】

## HISTORY これまでの歩み

2017 実行委員会発足 鳥取砂のルネッサンス2017開催



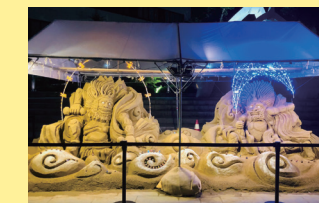
- 2018 鳥取砂のルネッサンス2018開催
- シンボル砂像制作 ●砂のワークショップ
  - 学生限定砂像グランプリin鳥取 ●鳥取砂丘ビアフェスタ
  - 中学生砂像選手権 ●砂丘しゃんしゃんフェスタ



- 2019 鳥取砂のルネッサンス2019開催
- シンボル砂像制作 ●光る泥だんごづくり
  - 学生限定砂像グランプリin鳥取 ●フードブース
  - あそびのすなば (ポーネルド社とのコラボレーション)
- 幼児教育セミナー/すなばようちえん開催



- 2020 イベント中止  
コロナ復興砂像制作/展示  
あそびのすなば2020
- 砂遊びの魅力発信 ●インスタグラム小さな砂像選手権
  - アンケート調査 ●鳥取県教育委員会との意見交換会
- 未来のイメージビジョン制作



- 2021 第一回鳥取砂まつり イベント中止
- シンボル砂像制作/展示
  - 砂像型枠商品開発
  - 砂あそび共育支援
  - すなばようちえん ●砂場環境整備
  - 砂絵 制作・展示 ●砂の先生育成事業
  - 保育者対象砂場保育研修会



- 2022 第二回鳥取砂まつり開催
- シンボル砂像&砂絵 制作/展示
  - あそびのすなば ●ホワイトサンド
- 砂あそび共育支援
- すなばようちえん
  - 保育者対象砂場保育研修会 ●砂の先生育成事業(中止)



- 2023 第三回鳥取砂まつり開催
- シンボル砂像制作/展示 ●ミニ砂像製作体験
  - あそびのすなば
  - ビーチテニス ●フットゴルフ ●ドローン体験 ●砂絵体験
- 砂あそび共育支援
- すなばようちえん
  - 鳥取市 幼児保育課 職員自然研修(鳥取市共催)



- 2024 第四回鳥取砂まつり開催
- 砂のテーマパークを創るプレイベント開催/パパママ集まれ!
  - ミニ砂像体験
  - あそびのすなば
  - ごっこあそび ●すなばスポーツ ●砂と水あそび ●ワークショップ
- あそびのすなば単独イベント開催  
高校への砂像出張講座  
ねりんびつくウエルカム砂像製作  
砂あそび共育支援
- すなばようちえん ●先生向け出張砂の造形講座

監修

同志社女子大学  
現代社会学部  
現代子ども学科特任教授  
笠間 浩幸氏



砂場と子どもについて30年以上研究。(砂場)と子どもなど著書も多数。

外部協力 (株)ポーネルド



2024年10月6日(日) 9:00~15:00(休憩時間12:00~13:00)

会場：鳥取砂丘フィールドハウス前広場

料金：1家族/1,000円 砂像制作体験/1組1,000円

協力：鳥取県/株式会社ボーネルンド

物品協賛：イサナドットネット株式会社よりウエットティッシュ

来場人数  
約700人(1日間)



## あそびのすなば

約20m×20m 株式会社ボーネルンドの協力のもと、たくさんの遊び道具、あそびのスペシャリスト「プレイリーダー」との遊びを提供。あそび方によってエリアを5つに分けて実施。

- ①ごっこあそびエリア
- ②砂像製作エリア
- ③すなばスポーツエリア
- ④砂と水のエリア
- ⑤ワークショップエリア

■とっとりふるさと大使のポケモン、サンド・アローラサンドが登場

■宣伝告知：市内幼稚園/保育園へのフライヤー配布; web/Instagram広告



## ■アンケート結果 / 37件回答

- Q1 | 参加人数(おとな)**  
1名(1件) 2名(19件) 3名(4件) 4名(3件) 6名以上(1件)
- Q2 | 保護者年代**  
20代(1件) 30代(23件) 40代(13件)
- Q3 | 保護者続柄**  
父(7件) 母(30件)
- Q4 | 参加人数(子ども)**  
1名(11件) 2名(20件) 3名(4件) 4名(2件)
- Q5 | お子様年齢**  
0歳(3件) 1歳(9件) 2歳(4件) 3歳(14件) 4歳(8件)  
5歳(10件) 6歳(11件) 7歳(5件) 8歳(4件)  
10歳(2件) 12歳以上(1件)
- Q6 | イベントを知ったきっかけ**  
SNS広告(25件) チラシ(6件) SNS(6件)  
知り合いから(1件) HP(1件) 前回参加(1件)  
前回参加時の案内(1件)
- Q7 | 参加は何回目ですか?**  
はじめて(21件) 2回目(10件) 3回目(5件) 4回目(1件)
- Q8 | 満足度**  
大変満足(26件) 満足(9件) やや不満(2件)
- Q9 | 入場料について**  
高い(7件) 安い(4件) 妥当(26件)
- Q10 | 保護者の方も子どもと一緒にたのしめたか?**  
夢中になって遊べた(24組) 少しだけ遊べた(11組)  
見てるだけだった(2組)



鳥取ならではの砂の祭典

## 第4回 鳥取砂まつり

TOTTORI SAND FESTIVAL 2024 in 鳥取砂丘

## 第四回 鳥取砂まつり in 鳥取砂丘 プレイベント

砂のテーマパークを創るプレイベント

## パパ、ママ集まれ!

お子様を持つ父親/母親大人だけの参加イベント

砂像製作、遊び方のレクチャー会など

参加者 8名

2024年10月5日(土) 14:00~16:00

会場：鳥取砂丘  
フィールドハウス前広場

料金：無料

特典：翌日のあそびのすなば  
入場無料  
プレイリーダー  
ポロシャツ進呈



また狙いの一つでもあった保護者が夢中で遊ぶ姿を子どもたちに見せること。声掛けなどで巻き込んだりすることを想定していたが、保護者の方々の多くが自発的に一緒に遊ぶ姿が見られた。砂像制作体験の参加者で父親が夢中になるなどの姿も。鳥取県の協力で大人気のポケモンが登場したり、記念のものを持ち帰れたり子どもの成長を砂で記録できるワークショップなども含め、皆で砂まみれになりながらここでしかできない特別な体験を提供できたと感じられる。課題としては、参加者の増加にもなうあそびスペースのキャパシティ。もっと広く遊ぶことができるよう検討していきたい。



砂遊びに子どもたちを連れてくるのは保護者。今年は保護者にフォーカスをあてた。新たな試みとして保護者をプレイリーダーにするため、大人だけのプレイベントを実施。一般公募で集まってもらった意欲ある保護者と一緒に子どもたちのために砂像モニュメントと一緒につくったり、遊び方をレクチャー。参加者全員が翌日のイベントでしっかりといろんな子どもたちに教えてあげており、人数は今後の課題だが、敬遠されがちな砂あそびに肯定的な保護者の増加また市民と共にまつりをつくりあげていく今後の可能性が見えた。



2024年5月25日(土) 9:00~15:00(休憩時間12:00~13:00)

会場：鳥取砂丘フィールドハウス前広場

料金：1家族/1,000円(告知画像のSNSシェアで200円割引あり)  
砂像制作体験/1組1,000円

協力：鳥取砂丘ビジターセンター/株式会社ボーネルンド

物品協賛：イサナドットネット株式会社よりウエットティッシュ

来場人数 約700人(1日間)



## あそびのすなば

約20m×20m 株式会社ボーネルンドの協力のもと、たくさんの遊び道具、あそびのスペシャリスト「プレイリーダー」との遊びを提供。あそび方によってエリアを4つに分けて実施。

- ①ごっこあそびエリア ②砂像製作エリア  
③イベントエリア ④砂と水のエリア

■宣伝告知：市内幼稚園/保育園へのフライヤー

■配布：web/Instagram広告



いきたい。

今年から始めた新しい試み。幼児たちとその保護者が砂に触れる機会を創出してきたが、砂から足が遠のく少年少女たちに向けた展開。これまで他には無い取組であったが、学校側やいろいろなところでの協力を得られて完成までできたこと、制作した生徒やその成果を学園祭で見た生徒、教師の方々、岩美町民にも好感触であったことを鑑みても制作過程から良い結果となった。砂を通して多感な時期の感性やインスピレーション、アイデアを磨く体験、砂に対する新たな価値観や郷土愛、誇りにつながる鳥取ならではの取組ができたと感じられる。

この様子を見ていくつかのメディアにも取り上げていただいたことで、「自分たちもやってみたい」という問合せにもつながった。

今後はこの活動を継続しながら拡大し、砂像が彫れる市民の増加、砂像の選手権や、砂をツールとした他の新たな価値観や観光コンテンツのタネを産んでいきたい。

昨年の所見から年に1回ではなく複数回の開催で来場数認知度、満足度をさらに広げる展開へ。今年もあそびのすなばのみでの春開催を実施した。1日あたりの来場者は過去最高を記録。提供するあそびの幅を広げるためにも、タイムスケジュールをつくることも、効果的だった。来場者にも楽しんでいただけ、特別な砂あそびが提供できたと感じられる。

砂像に関しても気軽に体験できる機会を増やすためすなば内にミニ砂像体験を取り入れた。有料でも想定より参加者を取り込めたが、砂像講師がいることにより、親子で協力することが少ないことが課題として見られた。講師ができるスタッフの少なさも課題。

今後とも回数を増やすことを検討。あわせて提供するあそび体験のマンネリ防止や会場導線のブラッシュアップを行って

『あそびのすなば』所見

2024年8月26日(月)~10月17日(木)

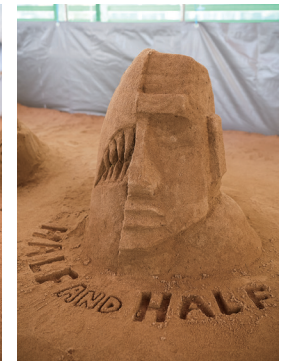
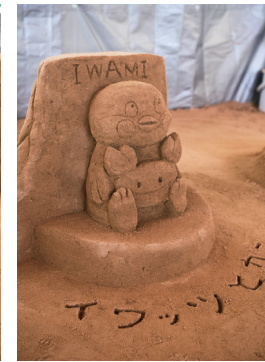
会場：岩美高等学校体育館前

岩美高1学年の選択芸術(美術)の生徒(1組9名+留学生、2組10名)を対象に、学園祭「虹嶺祭」での発表を目指して砂像制作を体験。

**制作内容** 各クラス10名を5名ずつの2チームに分けて実施。  
生徒4体+美術担当教師1体の計5体の砂像を制作。

サイズは90リットルゴミ箱をベース枠に。  
デザインから各チームが相談してアイデアを出し合い進めていく。

- 1回目砂像説明、制作注意点、デザイン出しからの各チーム相談
- 2回目砂像ベース枠への砂入れ、デザイン完成へ向けての話し合い
- 3回目ベース枠を外し、下描き
- 4回目~8回目制作
- 9,10回目仕上げ



『砂像出張講座』所見

今年から始めた新しい試み。幼児たちとその保護者が砂に触れる機会を創出してきたが、砂から足が遠のく少年少女たちに向けた展開。これまで他には無い取組であったが、学校側やいろいろなところでの協力を得られて完成までできたこと、制作した生徒やその成果を学園祭で見た生徒、教師の方々、岩美町民にも好感触であったことを鑑みても制作過程から良い結果となった。砂を通して多感な時期の感性やインスピレーション、アイデアを磨く体験、砂に対する新たな価値観や郷土愛、誇りにつながる鳥取ならではの取組ができたと感じられる。

この様子を見ていくつかのメディアにも取り上げていただいたことで、「自分たちもやってみたい」という問合せにもつながった。

今後はこの活動を継続しながら拡大し、砂像が彫れる市民の増加、砂像の選手権や、砂をツールとした他の新たな価値観や観光コンテンツのタネを産んでいきたい。

昨年の所見から年に1回ではなく複数回の開催で来場数認知度、満足度をさらに広げる展開へ。今年もあそびのすなばのみでの春開催を実施した。1日あたりの来場者は過去最高を記録。提供するあそびの幅を広げるためにも、タイムスケジュールをつくることも、効果的だった。来場者にも楽しんでいただけ、特別な砂あそびが提供できたと感じられる。

砂像に関しても気軽に体験できる機会を増やすためすなば内にミニ砂像体験を取り入れた。有料でも想定より参加者を取り込めたが、砂像講師がいることにより、親子で協力することが少ないことが課題として見られた。講師ができるスタッフの少なさも課題。

今後とも回数を増やすことを検討。あわせて提供するあそび体験のマンネリ防止や会場導線のブラッシュアップを行って



# みんな大好き「すなばようちえん」

2024年6月11日(火)~11月27日(金) 10:00~11:30

会場：鳥取砂丘フィールドハウス前広場

参加園：認定こども園鳥取第一幼稚園・認定こども園鳥取第三幼稚園・認定こども園鳥取第四幼稚園・認定こども園ぽっか・学校法人修立幼稚園こども園かける・いなば幼稚園・社会福祉法人あすなろ会鳥取あすなろ保育園・千代水クローバー保育園・鳥取市立千代保育園・鳥取市立倉田保育園・鳥取市立豊美保育園・鳥取市立湖南保育園・鳥取市立ひかり保育園・鳥取市立浜村保育園・鳥取市立大正保育園

計15園  
460名参加

AM9:00  
準備開始



AM9:50  
バス到着



楽しみ!  
ワクワク!

AM10:00  
はじまりの挨拶&  
道具や遊び方の説明



AM10:10~11:20  
みんなで砂遊び



AM11:20  
列車をつくって、みんながつくった作品を見てまわったよ!  
いろいろな作品が造れたね!



AM11:30  
おわりの挨拶・片付け~出発



引用:「砂場の楽しみ方」  
月刊「ひろば」2020 NOV. 11  
同志社女子大学  
現代こども学科  
特任教授笠間浩幸氏  
「砂場の楽しみ方」

## 所見

毎年多くの園からご依頼いただき「すなばようちえん」無限の「砂」で遊べるのは、ここ鳥取で育つ子どもたちの特権だと感じています。「砂遊び」は子どもたちが大人になるまでに必要な能力を育む上で、非常に重要な役割を果たします。

「砂」の力で、先生方とともに子どもたちの無限の可能性を伸ばしたい。そして子どもたちの「生きる力」を育みたい。そんな想いで、私たちはこのすなばようちえんに取り組んでいます。

ここ「鳥取砂丘」での砂遊びは子どもたちにとって貴重な学びの場です。自然の雄大な、砂の感触、大人との触れ合い、それらすべてが子どもたちの感性を刺激し、豊かな心を育みます。

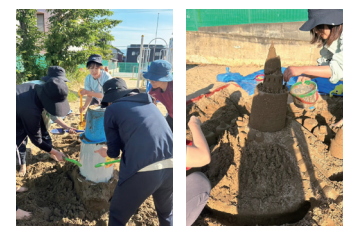
また、砂遊びを通して、子どもたちは様々な力を身につけます。創造性、協調性、コミュニケーション能力など、これらの力は、将来子どもたちが社会で活躍するために不可欠なものです。

すなばようちえんを通して子どもたちが鳥取の豊かな自然の中で育ち、未来を担う人財へと成長してくれること、そして、子どもたちがこのまちを愛し、誇りを持って自身の未来を築いてくれることを願い、今後も継続事業として行っていく予定です。

# 先生向け園へのキャラバン「砂遊び」レクチャー会

会場：幼稚園/保育園 計5園6回開催

認定こども園鳥取第三幼稚園 (2回開催)



認定こども園鳥取第四幼稚園



学校法人修立幼稚園こども園かける



いなば幼稚園



社会福祉法人あすなろ会鳥取あすなろ保育園



## 所見

今回のレクチャーを通して先生方に砂場遊びの奥深さ、楽しさ、そして教育的価値を再認識していただくことができました。1時間30分という短い時間の中で、これほど創造性豊かな作品が生まれたことは、先生方の潜在的な能力の高さを物語っています。先生方の砂場遊びへの関心が高まることで、今後の砂場保育はより質の高いものとなるでしょう。子どもたちは先生方の豊かな発想力と熱意に触発され、これまでに以上で創造性を発揮し、砂と触れ合う楽しさを体験できるはず。今後の展望として、来年度もレクチャー会の実施を継続し、先生方の砂場遊びの知識や経験がさらに深まることで、今我々が行っている「すなばようちえん」が園独自で実施されるよう尽力してまいります。最後に、砂場は子どもたちにとって無限の可能性を秘めた遊び場です。先生方の熱意と工夫によって、砂場は子どもたちの成長を育む豊かな学びの場となるでしょう。今後も先生方のお力をお借りし、子どもたちの可能性を「砂」で育んでいきたいと思っております。



- 型枠設営 2024年9月9日(月)・9月10日(火)
- 砂像公開製作 2024年10月7日(月)～10月19日(土)
- ねんりんピック開会式 2024年10月19日(土)
- 砂像展示 ～10月31日(木)

会場：ヤマタスポーツパーク  
中央広場陸上競技場近く



所見

鳥取県に全国から数万人が同じタイミングに集まる「ねんりんピック」が開催された。県外の方に鳥取の砂像をアピールする絶好の機会と捉え、開会式会場に鳥取を象徴するウエルカム砂像を設置。委員会からねんりんピック事務局に声を

かけ実現。開会式当日は多くの方に見ていただくと共に、記念撮影を撮られる方も多く見受けられた。今後は県外の方へどう情報を発信していくかを検討していきたい。

テーマは相撲の神様!



砂像テーマ

野見宿禰像  
(のみのすくねぞう)

鳥取といえば相撲。相撲の祖先の一人とされる野見宿禰。鳥取市内の大野野見宿禰神社にも祀られており、鳥取ゆかりの神様。相撲には神事としての歴史と肉体の鍛錬のための歴史があり、ねんりんピック参加者・来場者の健康・健闘を祈って制作した。



白い砂の  
白いお城、  
キレイね!

**HARIO**

ホワイトサンド寄付:HARIO株式会社



(一社)鳥取青年会議所  
創立65周年記念事業内

●ホワイトサンドで砂遊び

2024年7月7日(日) 10:00~17:00  
会場:湖山池ナチュラルガーデン(鳥取市)



所見

砂とは違った感触と見たことのない「白い砂」に子どもたちは大興奮。バケツやスコップをつかって型抜きをしたり、サラサラとした砂で山を作ったり、思い思いの遊びを夢中で楽しんでいました。白い砂は、普通の砂に比べて粒子が細かく、サラサラとしているのが特徴です。そのため、型抜きをしたり、積み重ねたりするのに適しています。また、子どもたちの創造性を刺激する色でもあります。子どもたちは、白い砂を使って様々なものを作りました。お城やケーキ、子どもたちの発想は豊か! また、砂を触る感触や、型抜きをする時の感触も楽しんでいるようでした。砂遊びは子どもたちの五感を刺激し、創造性や表現力を育むのに役立ちます。また、友達と協力して遊ぶことで、社会性も身につけることができます。白い砂での砂遊びは、子どもたちにとって貴重な体験となりました。

●鳥取県×株式会社オミカレ連携協定

2024年3月30日(土)

会場:鳥取砂丘フィールドハウス

協定式では、協定の締結を記念して、鳥取県平井知事と(株)オミカレ下永田代表取締役による、砂像のできたウェディングケーキへの入刀が行われました。



かわいい  
らくだカップル♡

